

---

好き

F A R

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

好き

### 【Nコード】

N3017F

### 【作者名】

FAR

### 【あらすじ】

普段の好きって気持ちを詩にしました。ついつい、好きな人にとばかり考えちゃうんですね。いつでも、隣にいたい。

くつつい

つついね      また君のことを見る

つついね      またあなたを探してる

道ばた      木陰      思い出の場所

いるはずもない

うん、わかってる

ちよっぴり街が

寂しく見えた

つついね      蒼空を見上げる

つつい      ついつい

空は青くて      白い雲

鳥が飛んだ      羽ばたいた

風をきって      羽ばたいた

ちよっぴり胸が 高鳴った

うん、ちよっぴり

でも、はっきりと

つついね 夜の星を見なくなる

つつい流れ星も探してる

「あ、光った」 その瞬間を待ってみる

一抹の光 不思議な輝き

出会ったときのちよっぴりの輝き

今惑星が踊り出す

つつい私も音楽に乗り

星の間を飛んでみる

この宙域を抜けたら

キミに会いたい

そして一緒に飛びたい

この空を

終わることのない

無限の空を

くさびしいな

かまっておくれ

話しておくれ

ほんの少し愛しておくれ

ちよいと夢の中でもがく

夢だと知れば もう少し

違う自分を見せたのに

やっぱり君が来ただけで

夢の中でも ドキドキさ

ほっぺたでもつねってみよか

感じなくてもちくちくさ

心をキュンとしめつけて

また目が覚めた　　夜が明けた

君が去って　　夜も明けた

今日は君に会えるかな

期待で胸がドキドキさ

会いたい、君に

#### 解説

普段のことを詩にしました。夢の中でも好きな人の前だと緊張してしまう。なんだか不思議ですよ。

（後書き）

好きな人のことばかり考えちゃうこと。そんな普段の想いを詩にしました。上手くはないかもしれませんが、読んでいただきありがとうございます。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3017f/>

---

好き

2010年10月12日10時10分発行